

有宵会だより

第57号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

九星と易断による

六月・七月の運勢

気学では午六月

六月五日(芒種)節入り

ア 天道

6	2	4
5	7	9
1	3	8

破

生氣

気学では未七月

七月七日(小暑)節入り

ア 生氣

5	1	3
4	6	8
9	2	7

破

天道



一 水星の人の運勢

六月筮一 火山旅の九三

七月筮一 風天小畜の九三

六月は良宮で運氣の流れが変わりやすく慎重に。

家庭・親戚の問題は我を張らず柔軟方針。批判や

嫌味は上手に聞き流す、

外出先の動きは油断しないで守りを固める。のど

風邪、胸部、肩腰痛用心。

七月は予定の処理と目標を高く進める。先見の

明を示す計画案、知識を求めての活動吉。カード

類と書類保管に留意、愛

情面は情熱的。体は口腔と歯、頭痛、心臓と血圧

と歯、頭痛、心臓と血圧

七月は諸事急がずに漸進。次の布石(予定)を打つ。家族へ愛の心遣いと親子和らぎが大切。意

地張らず我慢の角。大きく狙わず目標手堅く。足

腰、消化不良、疲労停滞。

求める。体裁より中味が大切。交際面は飾らず素朴さでいく。家事と雑用

軽くみないで処理、金銭貸借や投資不調。家庭用

品の老朽化に修理を。発汗と脱水、胸ムカ、動悸。

汗と脱水、胸ムカ、動悸。

幸運への流れがあり成果を期待、どんな問題でも信頼があれば安心。腕

を誇り我が出ると口論など注意。利殖情報に面白

さと変わらぬ愛の心が宝。消化や血行、節々の不調。

消化や血行、節々の不調。

七月筮一 山地剝の六一

六月は積極方針で臨み

実力を表わすチャンス。交渉事や取引条件は簡単に

進まず、経費や家計費で過重出費あるが収入源

あり。各種の勉強や専門知識の習得、奉仕など吉。

過労と風邪、心臓と肺系。

七月は幸運で社交面に悦びと良縁、自分にな

いものを得る。家庭に活

気があるので若返る楽し

さ。相手側の話に無理が

あり書類など慎重判断を。

口腔と歯、視力、打撲痛。

三月有宵会報告

八川 林加



三月二十三日(土)足立区こども家庭支援センターにおいて、岳易館・有宵会例会が開催されました。佐藤宗暎先生の司会進行の元、福田有宵先生による『ズバリ！病気は手でわかる』第三回目は手で行く。第三回目のご講演です。福田先生による大変わかりやすい解説が好評を博しており、まず『ズバリ！』シリーズのご講演もいよいよ最終回となりました。

『ズバリ！病気は手でわかる』一講演

福田 有宵先生

手相は、人相と並びポピュラーな占術です。人間の頭脳は、首から頭の部分に関係し、様々な影響をもたらします。また、大脳の神経は手にも繋がっていますので、頭脳の情報が即座に手相にも反映

します。そして、その人の状態を表す部分(線・丘・爪・色・手の弾力)に変化をもたらします。また、医学は常に進歩し、日々発展しています。手相による判断も知識の深化と時代の変化に対応できるように、研究を続けていく必要があります。

実践編

福田先生による手相三位一体の鑑定法

(一)胃疾患の鑑定例
鑑定部位：生命線(生命線の起点) 木星丘・第一火星丘 食指
三箇所に色や茶色に変化している部分があるかをチェック。
食指(人差し指)は、栄養器官を表します。胃・肝機能・胆のう・膵臓・消化器系統など。暴饮暴食をすると食指が硬直します。胃を痛めている時は、胆のうにも影響している事が多いものです。
また、右手の食指は肝臓を表し、左手の食指は胃を表します。総合的な判断は、常に、指・丘・線の三箇所三位一体で判断します。
(二)「循環器・心臓疾患の鑑定例」
鑑定部位：感情線

土星丘 中指
中指は、循環器系統・心臓・血管を表します。三大線では感情線の符号や島、線の状態を見ていきます。
(三)視力疾患の鑑定例
鑑定部位：感情線(太陽丘直下の感情線) 太陽丘 無名指
無名指：神経系統を表しますが、特に視神経や視力は顕著に表れます。視力に異常があると無名指に痛みを感じる事もあります。その他、太陽丘の色、太陽丘直下にある感情線に島や符号があるか線がよじれているか等の状態を見ていきます。年齢的な症状として、白内障や緑内障等を判断する場合もあります。その他、九紫火星の象意から、心臓・乳房・血液なども関係してきます。
(四)大腸疾患の鑑定例
鑑定部位：生命線の下1/3部分 頭脳線
金星帯・健康線
頭脳線は、生命線が「体を管理しよう」という意志を示す重要な線であり、手相三大線の中でも特に重要視します。

『ズバリ！病気は手でわかる』(生命線で

わかる病気・解説

「鎖状の生命線を持つている人は慢性病に悩まされる恐れがある」
生命線は、健康・長寿を判断する際に欠かせない線であり、現在のコンディションを表す線です。
また、体では消化器系統を表す線になります。流年法を用いて判断する場合は、該当する年代の線がどのような幅や色であるかを見ていきます。運が良い場合は色艶もよく、若干幅広く深い線になっています。また、昨今の長寿時代を鑑みて十年程度の年齢幅を研究する必要があります。

鎖状の生命線が現れると、慢性病の中でも消化器系の病気が多く見られます。手型では、尖頭型と円錐型の一部で胃下垂の症状が見られます。
「気力や体力の減退感に悩む時は生命線に沿って斑点が多数現れる」
生命線に沿って小さな斑点が現れた時は、生命力の減退を意味しています。生命線の上部に斑点が現れた場合は、胆のう・肝機能に、生命線の間接地点であれば小腸に、生命線の下部に斑点が現れた

場合は、大腸に影響を及ぼしていると考ええます。小腸は大脳と直結しています。大脳と関係する循環器系統、すなわち土星丘と太陽丘がどのような状態であるかを見る必要があります。特に、蒙色(グレー色・茶色)が現れた場合は、小腸・大腸に問題が生じています。このような場合は、神経障害があるかの判断も必要です。神経障害の判断は、無名指と太陽丘を併せて見ていきます。



「生命線の枝線と健康線の下部に島紋が出てきたら生殖器のガンが心配」
慢性病の状態は、健康線に現れます。生命線の下部に当たる部分は大腸・直腸・肛門になります。生命線の最下部(枝線)の島紋(円形や楕円、変形楕円等)は、慢性胃炎や腸炎を疑います。次に、健康線の島紋であれば、

生命線側は消化器系統に問題が生じ、水星丘に向かう健康線上部の島紋は、呼吸器系統に問題があると判断します。
「生命線が短く斑点または黒点で終わっている人は些細な病気が命取りに」
生命線の長さを見る時には左右の手を見るようにします。生命線が短いと大変気になります。線が短いというだけで直ちに悪いと判断するのはなく、生命線の内側に副生命線が存在するか、姉妹線があるかまで確認をします。また、生命線に黒点が見れている場合は、感染症に気を付ける必要もあります。その他、手型による体質の判断を忘れてはいけません。女性に多い手型の尖頭型と円錐型の一部の人に短い生命線が現れるケースがあります。比較的男性に多い手型の四角型タイプでは、体質が丈夫である事から短い生命線を見るケースは殆どありません。しかし、もし男性にこのような線が出ている場合は、暴饮暴食が原因の腸閉塞の可能性も考えられますので注意深く確認す

ますので注意深く確認す

る必要があります。なお、副生命線や姉妹線の存在がない場合でも、頭脳線がしっかりした線である場合は、後の健康管理で生命線を伸ばし、好転できる力がある事を示します。

「精力減退に悩んでいる時は生命線の末尾に房状の線が出てくる」

生命線の最下部は、枝線が生じやすい傾向です。枝線は疲労感の高さを示します。枝線が横に長く伸びてきますと放縦線（一種と判断して疲労感の強さが線に現れていると判断します。大腸に疾患がありますと非常に疲れやすい体質となります。枝線が生殖器に係る地丘まで伸びていれば、精力減退を示しているとの判断が出来ます。

『ズバリ！病気は手でわかる』（感情線でわかる病気・解説）

「感情線が短い人は心臓病に注意。長すぎても血圧が心配」

感情線は三大線の中で最も変化に富んだ線であり、十人十色で様々な様子があります。また、心臓疾患を表す線とも言われています。感情線は、

線の長さ・幅・深さの三点を確認します。線の長さは、中指の下までが標準となります。標準より短い線は、先天的に心臓が弱かったり障害があったりする場合があります。心臓病を判断する場合は、感情線の他に、指（中指・無名指）と丘（土星丘・太陽丘）、爪（小爪・大爪）の特徴を併せて見ていきます。爪では、小爪タイプに心臓病の症例が見られる傾向があります。一方、感情線が小指側から食指と中指の間（木星丘方面）まで伸びる長い線を持ち、キズやホク口等がなければ、心臓は丈夫であるとの判断になります。

の島が見られます。その他、心臓病特有の色味があります。赤・紫色は、チアノーゼの症状に見られる色味になりますので、特に注意が必要です。なお、心臓病は長い時間をかけて徐々に進行している事が多いものです。例えば心筋梗塞の場合では、動悸・息切れ等、前触れの症状が必ずあるはずですが、感情線も同じ観点から考え、線に前触れの症状が出てくるかを他の線も参考にしながら鋭く観察する必要があります。その他、感情線と頭脳線ではその線の幅に違いがあります。どちらの線が太く深い線であるかを常に観察してください。また、感情線が頭脳線に寄っているタイプと、指側の高い位置に線が出ているタイプとがあります。血圧の症状を見る場合は、指側の高い位置に感情線が位置している方が正常な血圧状態である事が多いでしょう。頭脳線側に寄る感情線は、体を管理出来る状態ではありません。薬物等の中毒症状が出るケースがあります。

「心筋梗塞患者の多くには感情線に島が見られる」

感情線に島が出来た場合は、心臓病に注意が必要です。特に、肥満や高血圧の人、高コレステロール等で動脈硬化の心配がある人については、感情線を中心に見ていきます。感情線の島は、心臓と血管の病気に警戒が必要です。実際に症状が出ている方ですと、太陽丘の下付近に平均一〜二つ程度

「薬指の下あたりで感情線に島があったら目

「の病気に気をつける」

太陽丘直下の感情線付近に島がある場合は、視神経の異常と判断します。この部位に島が出ますと一〇〇%と言ってよい程度視神経の異常が見られます。無名指から下のラインには神経系統が走っています。手の甲側でも同様であり、神経系統の過敏さを感じる所になります。太陽丘直下にある感情線に島が出ると、その殆どが近視の症状です。希に遠視の場合もあります。高齢の方は眼病全般にかかり易くなります。飛蚊症のケースでも太陽丘直下の感情線に島が現れます。

「感情線が二本あつて暗蒙色の出ている人は耳と腎臓病に気をつける」

感情線が二重に出る場合は、その線の意味合いをより高めます。二重感情線は感情が人よりもデリケートであり、直感力が優れています。愛情表現も豊かなものがあります。二重感情線があり水星丘に暗蒙色（濃いネズミ色）が出ている場合は、耳や腎臓だけでなく、婦人科の分野まで幅広い答えが出てきます。暗蒙色の状態は、発症から長い時間が経過している事を意味します。また、暗蒙色が表れている部分の症状が悪化している状態を示しています。

『ズバリ！病気は手

でわかる』（頭脳線）
「ストレスからくる十二指腸潰瘍などにかかっている」と頭脳線に島が現れる」

頭脳線上に島が出ている場合、大脳・小脳の影響があります。先天的に頭脳線上に島がある場合は、生まれた時の脳に障害があり影響を及ぼしている事を示します。このような場合は、性格が内向的になったり、心配性となったりする傾向がみられます。また、頭脳のストレスは頭脳線に、体のストレスは生命線に島の様子で現れます。

「頭脳線が標準より短い人は“五官”に病を生じやすい」

五官とは、人相学で使われる言葉で、目・耳・鼻・口・眉の事です。頭脳線が標準より短い場合は、首から上にあたる部分の病気に気をつける必

要があります。頭脳線の標準的な長さについては二通りの説があります。一つは、無名指の付け根の中央まで線が来ていれば標準という説。もう一つは、中指の付け根の中央まで線が来ていれば標準という説です。『ズバリ！病気は手

「頭脳線が鎖状でマス掛けになっている人は頭痛に悩まされる」

マス掛けの場合は、頭脳線が第一火星丘から第二火星丘に直線に向かって線になります。判断のポイントは、頭脳線が精神を表す月丘には向かっていない事です。性格的に神経質であり、少しの事で感情が爆発する傾向があるため、頭痛に悩まされがちです。さらに、反抗線が長く上昇して頭脳線を横切る時は、強度の偏頭痛に悩まされる事もあります。

「頭脳線が鎖状でマス掛けになっている人は頭痛に悩まされる」

マス掛けの場合は、頭脳線が第一火星丘から第二火星丘に直線に向かって線になります。判断のポイントは、頭脳線が精神を表す月丘には向かっていない事です。性格的に神経質であり、少しの事で感情が爆発する傾向があるため、頭痛に悩まされがちです。さらに、反抗線が長く上昇して頭脳線を横切る時は、強度の偏頭痛に悩まされる事もあります。

「頭脳線が鎖状でマス掛けになっている人は頭痛に悩まされる」

マス掛けの場合は、頭脳線が第一火星丘から第二火星丘に直線に向かって線になります。判断のポイントは、頭脳線が精神を表す月丘には向かっていない事です。性格的に神経質であり、少しの事で感情が爆発する傾向があるため、頭痛に悩まされがちです。さらに、反抗線が長く上昇して頭脳線を横切る時は、強度の偏頭痛に悩まされる事もあります。

「頭脳線が鎖状でマス掛けになっている人は頭痛に悩まされる」

マス掛けの場合は、頭脳線が第一火星丘から第二火星丘に直線に向かって線になります。判断のポイントは、頭脳線が精神を表す月丘には向かっていない事です。性格的に神経質であり、少しの事で感情が爆発する傾向があるため、頭痛に悩まされがちです。さらに、反抗線が長く上昇して頭脳線を横切る時は、強度の偏頭痛に悩まされる事もあります。

要があります。頭脳線の標準的な長さについては二通りの説があります。一つは、無名指の付け根の中央まで線が来ていれば標準という説。もう一つは、中指の付け根の中央まで線が来ていれば標準という説です。『ズバリ！病気は手

を併せて見るようにしま

す。
「太陽丘の真ん中より
上の方に枯葉色が出て
きたら乳がんが心配」

乳がんの疑いは、太陽
丘と土星丘に枯葉色や土
色（蒙色）が出ているか、
また、健康線の色が悪い
色になっていないか等を
手掛かりに判断します。

「**手首線が手のひら側
に湾曲している女性は
不妊症が心配**」

手首線は、別名・手頸
線とも言い、昔から線が
二本あると良いとされて
きました。重要視する程
ではありませんが、手首
線がどのように曲がって
いるかは見る必要があり
ます。線が二本半以上で
輪を描くようになってい
れば良く、線が一本しか
ない場合は不十分とみる
ケースが多いでしょう。

子宝の問題として見る場
合は、手首線、地丘、水
星丘から生殖機能の状態
を判断します。冷え症に
起因する問題もあります。
「**手首線に枯葉色が出
てきたら生殖器のガン
に注意**」

手首線は、生殖器に関
係する線になります。生
殖器のガン性を判断する

場合は、手首線に枯葉色
があるかを見ます。枯葉
色とは、蒙色となるだけ
でなく、肌に潤いがなく
ザラザラした質感の状態
を示します。このような
状態が見られた場合は、
健康線も併せて見るよう
にします。

福田先生は、手相によ
る三位一体の奥義・秘伝
を長年研究なさっておら
れます。紙面の関係上、
数多くの占例から一部を

ご紹介させて頂きました。
長時間にわたり、貴重な
ご講演を頂きまして誠に
ありがとうございました。

八川 林加



「**行基の会**」

大阪府堺市に行基の会
があり、創立二十年の市
民団体で有識者の方々が
研究、顕彰に努めておい
でになります。

最近、行基の会の会長
吉田靖雄先生の学究の著
「行基」副題に文殊師利
菩薩の反化なり。

を刊行されました。古の
歴史を繙く、史実の検証、
該博な知識を駆使したと
ころの文脈には驚くばか
りです。吉田先生は高僧
行基の事跡を研究して半
生を打ち込んでおられる
秀れたお人柄の先生です。



さて行基さんは、唐招
提寺に八十三センチの座
像として鎮座、木像の乾
漆のため漆が剥げ落ちた
お顔を拝見しますと、厳
しき、凜凜しさ、清澄な
双眼から心に響き伝わる
光が感じられます。それ
は東京において東大寺展
などで拝見する機会があ
りました。また奈良の
唐招提寺で御目に掛かる
のを楽しみにしております。
行基さんは奈良時代の
僧で六六八年〜七四九
年です。百済系の渡来し
和宗の人。

法相宗を学ぶ諸国を
巡って布教、民衆と共に
道路、堤防、橋、寺院の
建築にあたったが、聖武

天皇の帰依を受け、東大
寺・国分寺建立に協力、
日本最初の大僧正の位を
授けられた。行基さんに
因んで「行基図」行基
が作ったとされる日本地
図。現存しないが体裁を
模したと考えられるもの
が、平安時代から江戸初
期まで各種流布した。

「行基葺き」本瓦葺き
で丸瓦の下方が末広がりと
なったもの。法隆寺金
堂玉虫厨子の屋根など。
「行基焼き」は須恵器
の俗称、和泉国大鳥郡で
産したねずみ色の素焼き
の陶器で行基が指図して
焼き始めたという。



吉田靖雄先生の講
演（平成八年会報記
録より）

行基年譜の天平十三年
辛巳記・七四一年に当時
の政府に提出された公的
な記録であり資料です。
行基の作った橋として
六ヶ所の橋の名が記され
ている。当時の交通の要

所に「橋と院」がつくら
れたという。八世紀の風
土記に交通の要地として
認識されていたので立証
できるわけです。

天平十三年記に高瀬よ
り生駒大山に登る道を直
道（直線道路）の設置、
洪水に悩まされた土地に
長大な溝をつくり、灌漑
用ではなく悪水と呼ばれ
る刺水を排水する溝であっ
たと考えられるもの。
樋とは、溜池の水を堤
外に導くため堤の下に埋
設したパイプ状の施設と
水門施設をいう。行基は
十五ヶ所の溜め池を作っ
ている。

そこで茨田郡の一地域
は洪水常習地帯であるが
過剰な水さえ制御すれば
豊かな穀倉地帯になりう
る土地であった。行基と
その門弟らは、茨田郡の
農民集団に招かれてこう
した工事を立案実行した
のである。

行基の仏教が思弁的観
念的な性格を持たず、常
に現実生活の改善改良を
行い、その結果安定した
精神生活を送れることを
目指したものであったこ
とがわかる。
行基は茨田郡の人々に
招かれ、まず人々を知識

（講）に結集させ、仏道
精進とは現実生活の改善
向上と一体のものである
と教え、持てる者に金品
の喜捨を、持たぬ者に労
働力の喜捨を呼びかけて
各種の事業を遂行していっ
たのだらう。

茨田郡の事業は十日、
二十日で完成するもので
はなかった。知識（講）
と呼ばれる粗末な道場に
結集して、事業の計画立
案と仏教の何たるかを学
習し体得したのである。

道場は労働・喜捨・連帯・
学習・供養などの喜びに
みちた場であったと思っ
つ。――と講演記録は結ばれて
います。一部を抜粋した
ことをご了承下さい。

福田 有宵
合掌



「揲筮」雑感

福田 有宵

去る一月にテレビ出演の機会があり、江戸時代の占いの内容なので興味深く集録。原本は永代大雑書萬曆大成といひ、

天保十二年（一八四二年）発行の暦本です。

この大雑書は暦の注解人の身の上吉凶禍福から易の八卦、人相指南、手紋（テスジ）、宅相のほか妙薬や奇しき秘術などさまざま、今読んで面白い方が書かれてい

有宵 会だより

鬼門説などで、テレビ受けする筮竹が絵になるので揲筮を採用しました。扇形に広げるのは姿形がよいばかりでなく、八卦の出現が公平に示される確率が高いものです。

たえば筮竹を左手の中で固めるのは八卦の出方が同じ得卦が多く偏るからです。衆目の前で揲筮したのは韓国の講演会場また明治神宮ホールの講習会の壇上でした。最初の一回だけの立筮でしたが、緊張感が漂うもの

でした。

今では掌中に入れば自在に筮竹をさばくことになりませんが筮竹の奏でる響きや音色には、心を打つものを感じます。

揲筮とは筮者と筮竹とを結び付けていく交わりです。渾然として天地の一体となるような気を感じたいします。

以上

『開運の極意・江戸の占い』を拝見

H25・1・28

大川 法祥

先生からお知らせを頂かなければ、気付かなかつたであろう、ps・irisの番組の始まる十時前に正座して待機しました。片岡鶴太郎さんの軽妙乍ら、

きちんと占いの本質を理解されている司会進行振りに頷き乍ら、オープニングの先生の見事な筮竹さばきを拝見した時、脳裏に浮かんだのは、平成十九年九月九日占いの日の記念行事としての韓国易理科学アカデミーとの交流の旅でした。ホテルの晩餐会で各先生方が講演されましたが福田先生は、先ずパフォーマンス

として筮竹さばきを披露されました。御立派でしたが、あの短時間で、その真意、見事さを韓国の方々がどこ迄理解できたか心配した事を思い出しました。

“貞享歴”の事、暦の解説版“永代大雑書萬曆”の事は始めて知りま

したが、昔は宇宙の根本原理に基づく運命の開拓法、政治、戦略、農耕等の判断であったものが、江戸時代から占う対象が変わってきて、暮らしを豊かにする為に楽しみ乍ら占っていた事も良く解りました。人相・方位・天気占い・夢占い・相性占い等々。

“忌む事は、己の心から生ずる迷い”

江戸の人々は幸せに生きる為には「吉」となる様に、占いと一定の距離をおいてみていた事が良く解り、江戸に生きた人々の楽しみ乍らの生き様に学ぶことの多い番組でした。

円空展

伊藤 璃香

四月六日（土）東京国立博物館の特別展「飛騨

の円空展」を見に行きました。本来はお花見後に行く予定でしたが、櫻の開花期がずれてこの展覧会だけとなりました。

当日は天候不順で大雨が予報されており、事前に参加者の把握が出来ませんでした。十六名の方がご一緒しました。

円空は美濃国（現在の岐阜県）生まれ、法隆寺・園城寺・輪王寺などで受法して法脈を継ぐ一方、修験者として大峰山・伊吹山・二荒山などの霊山に登り、その途次立ち寄った集落で仏像を作られた伝記によると、生涯に十二万體造像の願を立てたとされ、現在でも五千体以上の円空仏の存在が知られています。今回は飛騨の千光寺所蔵品を中心に、岐阜県高山市所在の約百體が展示されていました。

屈指の名作「両面宿禰坐像」、秘仏「歡喜天立像」、地面に生えたままの立木に梯子をかけて彫つたという「金剛力士（仁王天）立像彫形」など、初めて寺を出る円空仏もありました。多くは伐採

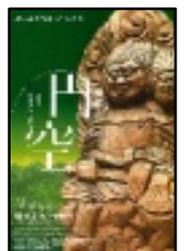
された木を断ち割って丸彫りしたもので、鑿の跡が残る表面には何も塗られていません。二メートルを超す大作から五センチほどのものまで、木目や節がそのままに見える円空仏が林立する様は、まるで昔の飛騨の森もかくやと思うほどでした。長い時間をかけての鑑賞となりました。

福田先生が、仏像の見方や感応を頂く方法などについて指導して下さいました。当日は不順な天候にも拘わらず満員の盛況で、一部屋しかない会場なのに人を探すことも大変でした。（会期が翌四月七日までで、駆け込みのせいもあつてか）

円空仏からは、その素朴さの中に大きな力で暖かく包み込まれる親近感とでも言うような感覚を覚ええました。深く心に残るものがあり、今も時にフツと思ひ出すことがあります。もう一度見てみたい。どこかであたお目にかかりたい。そんな気持ちです。

心に深く沁み入る円空

展でした。



易と手相

菊池寛

自分が、易や手相のことを書くとき、自分が一生に一度見て貰った手相は、実によく適中した。それは、時事新報社の記者をしている頃だった、久米が二十七歳前のことだから、十年近い昔である。久米と芥川と僕とで晩食を共にした後でもあつたろうか、湯島天神の境内を通るとき、彼処に出ている一人の易者に冗談

半分に見て貰ったのである。むろん諸君も想像する通り、芥川だけは見て貰わなかった。私の手相の判断は、実によかった。私が三十を越してから、栄達し、一群の人の上に立つことを云い、金銭に不自由しないことを云い、その他身上に起る二三の事実を指摘した。当時貧乏でまだ文壇に出ることなどは、夢にも思ってい

なかつた私は、悪いよりも良い判断を欣んだが、私が栄達するとか、金に不自由しなくなるなどは、夢にも思っていないなかつた。それが、十年後の今日に、此の手相見の言葉が悉く適中したと云つてもいゝだろう。身上に起つた事変なども、手相見の云う通りであつた。

久米に対する判断も、性格技能を語る点では実によく適中した。たゞそのときは、二十七歳前の久米を、三十七歳前だと見誤つたためすつかり我々の信用を害い、我々はその他の判断まで、馬鹿にしてしまつたが、私に対する判断は実に悉く適中した。つい先頃も、久米に逢つたとき彼は『あのとき君の手相はよく當つた』と、三嘆したほどである。

私は、此頃になつて、手相があんなにまで当るものなら、少し学びたいとも思つている。茫漠たる人生の行路を思うとき、自分自身の運命について、おぼろげながらも知りたいたと云う気がしている。先日、岡栄一郎が座興に手相を見るのを見て、いよいよ手相を学びたい

と思つた。岡は、手相について多くを知らないが、その少しを学生時代の友人から学んだと云つてゐる。その友人は、手相を専門に研究していたが、ある日自分の掌に肉親に不幸があるという兇相が現われたのである。駭いて帰郷の支度をしてゐるとき、彼自身が嗜血して死んだと云うのである。

掌中の兇相は自分自身の身上であつたことに気がつかなくなつたのである。その友人の死床に侍したと云う、岡の口からきけば、可なり凄壮な話である。私は、岡から、その話を聞いた翌日、たまたまその月の『文章倶楽部』を読むと、木村毅君の『手相』と云う小説が載つてゐるので、読んで見ると作者即主人公が頗る手相学者なので、私は渡りに舟と未知の木村君に速達を出して、手相を教えたいと頼んだ。ところが、木村君の返事が、頗る心細いもので大に失望した。人間の運命が、掌中の紋様に現われるなど云うことは考えられないことであるが、しかし人間の身体について、ものだけに、まだ易など

よりは、信じられる。殊に私自身手相が當つてゐるので手相が相当信じられるような気がするのである。

易は、私は一度見て貰つた。それは数年前、郵便貯金の通帳を失くしたときである。三百何円しか金額はなかつた。私は数日家中を探したが、ないで、面白半分に見つて貰つた。二人見て貰つた。ところが二人とも判断が合つてゐるので、私は感心した。『失くした物は出るが、形はくずれてゐる』と云うのである。即ち、品物ならば、壊れて出る、貯金の通帳などは、お金は、盗られてゐると云うのである。

私はそれを聞いて郵便局へ、通帳の紛失届を出し、通帳を再度下付して貰つた所が、参百円以上あつた金額は、六拾何円しかないのである。誰かが、私の通帳で二百五十円の金を盗み取つたに違いないのである。私は、易の適中を知つて駭いたのである。

私は、その二百五十円を何人に依つて何処の郵便局で盗まれたかを検べるために、貯金局に願つ

て、出入の明細表を作つて貰つた。ところが、その明細表で見ると、盗まれた形跡は少しもないのである。私は、オヤノ、と思つてよく見ると、私が前月に預け入れた二百五十円と云う金額が、脱落してゐるのである。即ち、私の預け入れた金が郵便局元帳に付落になつてゐるのである。私は、駭いて預け入れの郵便局で検べて見たところ郵便局には、ちゃんと記帳済になつてゐるので、預金局の誤ちと云うことが、直ぐ判明し、私は相当の手續を取つて六十何円の通帳は、参百何円かの通帳に訂正されたのである。

即ち、私が通帳を無くしたために、元帳にある記帳漏れが判つたことになり、私は一文も損をしなかつたのである。私が感心してゐた『失くした物は出るが形はくずれてゐる』はスッカリ駄目になつたのである。『失くした物は出る、形はくずれてゐるが、正味は変わらない』と云わなければ当らなかつたのだ。どうも、支那の古代に発見された易の判断は、通帳など云うものの、紛失に適用させるほ

ど、デリケートの物ではないのかも知れない。

そんなことから、私は易よりも手相を信じてゐる。ゼイチクなどを並べるのは、サイコロを振るのと同じく偶然が入りこんでいけない。そこへ行くと、手相は、その人についてゐる。それなら、人相をもつと信じそうな訳だが、『週刊朝日』で僕を、ケチン坊だと観相した馬鹿な観相家があつて以来、人相位馬鹿々々しいものはないと思つてゐる。青空文庫より

介護食...「嚥下」について

黒江真帆

プロフィール

大学卒業後16年間病院に勤務。ある検査から薬に対するアレルギー対策が最大の対策だと心掛けた時、病院で月2回実施していた漢方外来の善・薬(医)食同源・未病予防医学など興味があることばかりでした。経典栄養学研究所 所長に巡り会い中医薬膳師へと辿りつくことができ、中

しまつことつて私達だつて経験ありますよね？

今回は「嚥下(えんげ)」についてお話ししたいと思います。

食べ物が気管に入らず「食べながら息ができる」のは、実は哺乳類だけ！

ついでに、食べ物加熱したり手を加え「調理して食べる文化は生物人間だけです！

何故、食べながら息ができるのか？というところ

空気は「鼻」のど

食べ物「口」のど

食道 胃のコース

硬口蓋や反射により弁が

か のスイッチを入れ

コースをセレクトして

ます！

良く考えるところスゴイ事だと思いませんか？

先程の「むせ」はこのタイミングが合わなかつた時に生じる防衛本能かもしれせん。

の食べ物 肺に流れ込んでしまつたら「誤嚥性肺炎を発生してしまつてしまふからです。

食べるという行為は、5段階のプロセスに分けられてゐます。

「ここでは余り難しい内容は省きますが...

急いでいたり慌ただしく食べると「むせ」て

嚥下期には3段階あり、自分でコントロールできるのは始めの1段階のみです。

1段階目とは「食塊が口からのご（咽頭）へ送りこまれる過程をさします。最も大切なことは、「飲み込むタイミング」は誰の合図でもなく「本人」次第が一番です！

嚥下障害がある方や認知症がある方には、必ず当てはまるものではありません。

例えば、1日にエネルギー1500kcal位+水分量1300ml位だとしたら

1日の嚥下回数：600回位
1回の嚥下時間：0.5〜1.0秒位

と、いわれています。ご高齢の方、もちろん食事介助では「ゆっくり＆少しづつ」が何より大切なんです。

飲み込むタイミングを焦らせたり、飲み込む時に会話の返事を求めるのも要注意！

でも、介護をなさっている方々にはコンナことお伝えしたくない！気持ちで実は一杯です。

食事介助”だけでなく、食後の口腔ケアもあり一日中が“介助”の連鎖！私も同様でしたから…。

私の体験からですが、介護の手抜き術も追々お話ししたいと考えています。

そして食介（食事介助）が楽になる“咀嚼&嚥下”に合った調理法は、次の『ゆずり葉』にて…。

私は4世代の中で育つたため、幼い頃から高齢者の体調変化を身近に接してきました。

夜食まで元気だった祖父は、本当に嚥のようにアツという間の出来事でした。相反するように祖母は、脳梗塞の後遺症から20年近く寝たきりの日々でした。

私が20代の時に他界した父は、C型肝炎の感染から10年後肝臓への移行でした。

そして母は12年間の認知症の中、大手術も乗り越えたのですが…。

考えれば、家族が多かったのが当然のことだと思えます！

介護食とのお付き合いがある日突然必要になることも、徐々に高齢者向けの食から始まる場合もあるでしょう。

発症した病気や後遺症など、個々で介護食は状態により異なります。

ここでは、後者のように少しづつ体調に合わせた介護食のお話についてお伝えしたいと思っています。

皆さんは高齢者には、又は介護食とは「細かく刻んだりペースト状」の食事とイメージしていませんか？

もちろん、ある時期には最適な形状であることに間違いありません。

私達の舌も筋肉みたいに使っていないと滑舌が悪くなり唾液量も減少してしまいますよ。

加齢に伴い嚥む力とともに、口腔内では様々まこと低下しています。

そのため、食材を余り細かくしてしまつて「かえって“食塊”を作りやすく

なつてしまいます。食塊”とは、飲み込み易くするための形を舌や唾液により作る食の塊のことをさします。

嚥む力がある場合は、むしろ細かくせずに一口大にカットし軟らかく煮る方が

食塊を形成しやすく飲み込み易くなることもあります。

ます。

また、嚥むことは「食べる」もの味を味わえる。脳への刺激に通じる。唾液量が増えます。

唾液量が増加すると、食べものを飲み込み易くなり、消化吸収力アップ。口腔内ケアへと繋がります。

唾液の成分には、薬の抗生物質と同じ成分が存在しているといわれているのですから…。

手をかけ刻むよりも、時間をかけて軟らかくするコトが、プラスのスパイラルになることも！

申し訳ない言い方ですが、過保護はもう少し後にとっておいた方が良くもしれません。

もちろん、その日の体調やご本人の症状によりこの方法が最良でないことは言うまでもありません。

前回お伝えしたように、高齢になると早いテンポで食事をするのが時に難しくなります。今、親と同居なさっている方は、

きつと、うちは未だ介護までではない！と感じている方もいませんか…。

でも、早くから情報をキャッチしておくことは得策です。

すく例えば、今お元気で

も体調を崩しただけでも当てはまることもあると思います。介護をなさっている方には、今更と感じる話でも何かヒントになれば…と考えています。

はじめに、少しだけ定義（？）について

介護とは：自分の努力によつて“日常生活動作”が行えない場合に手伝うことであり、

その人の生活を健康的で快適かつ安全にすること

目的は：その人の“自立と生活の質”の向上または維持方法は：“手”による介助・“口”による言葉がけ・“目”による見守り等々日常生活動作

の中とは、自分が、起きてから夜寝るまでにすくコトを流れに添って少しだけ考えてみて下さい。

1日の流れの中で、たぶん“食事”はほんの一部です！

大切な事とは解つていても：“食事”の支度ばかりに時間をさけないのが

実際です…。私の体験上からですが、支度はなるべく手軽にすませ、ささいように思います。それよりも、ゆっくり＆なご

やかに食事ができる方が

“互いにとつて”好結果に繋がりました。当たり前のようですが、ここに至るにも実は何年か時間がかかりました黒江真帆

事務局だより

次回例会有宵会並びに定期総会

日時 七月二十七日（土）午後一時十五分開場

場所 勤労福祉会館ブルミエ（終了後懇親会を予定）

講演 福田有宵先生 『易学の本質』

人は明日の様子や変化が判れば、転ばぬ先の杖となり事前に対処することが出来ます。

易の効用を知り実生活に生かす心構えを学びましょう。

有宵会の旅行

秋気冴える十一月頃陸奥の古社寺巡方を予定しています。

その他

日本占術協会総会 日時 六月九日（日）午後二時より

場所 九段下「ホテル グランドパレス」

三月の有宵会には五十四名の方が参加されました。

事務局長

頂戴しました。有難うございまして。
匿名希望一名・大澤瑤
扇・八川林加・龍妹・
半田晴詠

事務局

NPO通信

四月六日(土)「飛騨の円空展」に行きました。参加者十六名

(敬称略・五十音順)

福田先生・伊東直子・伊藤璃香・岩崎紀子・

今平晃夫・佐藤宗眩・高田玲照・千葉一理

手塚唯次・長澤光裕・濱野延珠・藤岡桂子・淵上

禮子・紫白希・八川林加・山下千津子。

左記の方々から寄付を